

第48回日本水環境学会年会学生ポスター発表賞(ライオン賞)を受賞して

中央大学 米田 咲

この度はライオン賞という大変名誉ある賞をいただいたことをとても嬉しく思っております。またポスターを見ていただいた大勢の方々にお礼申し上げます。

本研究では、脱塩率が低下して使用済みとなったRO膜のほとんどがそのまま埋め立て処分されていること、またインドを代表とする途上国の工業地域での深刻な水不足が発生していることを鑑みて、廃棄RO膜を改質した「改質RO膜」を用いた工業用水再利用プロセスの確立を目指しております。

本年度は、次亜塩素酸を使ったRO膜改質条件の探索の他、改質膜の下・排水処理性を検討しました。実験開

始当初は失敗が多く辛い時期が続きましたが、山村先生、渡辺先生、研究室のメンバー、そして富士電機の皆様の支えやご協力によって、このような賞をいただくまでに至ることができました。私一人では何もできませんでした。改めまして、お礼申し上げます。

ライオン賞をいただいたことは私にとっても大きな自信になりました。この4月から社会人になり期待と不安の毎日ですが、いただいた賞に恥じないように、私自身、新社会人として一所懸命頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。

